

2026（令和8）年7月1日

報道機関各位

（公財）アイヌ民族文化財団

北海道の名付け親・松浦武四郎とアイヌ文化との関わりを学ぶ ～6回目の今年も、人気のアイヌ刺しゅう体験やミニ講座を満喫できる2日間～

公益財団法人アイヌ民族文化財団（札幌市中央区、常本照樹理事長）が運営するウポポイ（民族共生象徴空間）は、2026年8月1日（土）・2日（日）に、「松浦武四郎 in ウポポイ 2026」を三重県松阪市、北海道別海町との共催で開催いたします。

「北海道」の名付け親とされる松浦武四郎を、より多くの方に知っていただくため、2021年から毎年開催しているイベントで、今年で6回目となります。武四郎の功績とアイヌ文化とのつながりがわかる展示やミニ講座、例年好評のアイヌ文様の刺しゅう体験に加え、松阪市の特産品も紹介します。知って、見て、体験しながら、アイヌ文化と松浦武四郎のつながりを感じていただける2日間です。

1. 日程

2026年8月1日（土）、2日（日）

2. イベント概要

場 所：ウポポイ エントランス棟

参加費：無料

▼北海道の名付け親・松浦武四郎の6度の北海道調査に迫る！

【パネル展示】で、松浦武四郎の北海道調査とアイヌ民族の交流、アイヌ語の通訳として活躍した商人・加賀伝蔵の功績を紹介します。

▼アイヌ民族と松浦武四郎・加賀伝蔵との交流に秘められた物語を知ろう！

二つの【ミニ講座】を開催します。

- ① 松浦武四郎とアイヌ民族の交流や、武四郎のふるさと松阪について紹介
（講師）松浦武四郎記念館 館長 山本 命 氏
- ② 北海道野付半島でアイヌ民族に寄り添った商人、加賀伝蔵の功績を紹介
（講師）別海町郷土資料館 館長 石渡 一人 氏

▼松阪もめん×アイヌ文様！

松阪の特産品「松阪もめん」のコースターにアイヌ文様の刺しゅう体験ができます。

なお、開催時間などの詳細は、別添チラシを参照ください。

（体験指導）一般社団法人 白老アイヌ協会

3. 取材申込み

ウポポイウェブサイト「取材申込み」からお申し込みください。

<https://ainu-upopoy.go.jp/inquiry/press/>

【ウポポイ】日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興と創造等の拠点として2020年北海道白老町にオープン。正式名称は民族共生象徴空間。愛称「ウポポイ」は「（おおぜいで）歌うこと」を意味する。公益財団法人アイヌ民族文化財団が運営。ウポポイ公式ウェブサイト：<https://ainu-upopoy.go.jp>

【お問合せ先】

（公財）アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 誘客広報課 松橋

E-mail submit@ainu-upopoy.jp TEL 0144-84-7318 FAX 0144-82-3685